



- P2～3 6月議会概要、賛否一覧
- P4～13 一般質問で町政を問う
- P14 常任委員会報告
- P15 東京白石ふるさと会、
視察来町、最近の主な議員活動
- P16 要望書、編集後記

議会だより

■ 標題は須古小学校6年 仲田結美さんの作品です。

令和7年 **6** 月議会

第**81**号



■ 表紙は有明東小学校5年 徳永佑羽さんの作品です。テーマは「楽しい遊具と学校」

6月定例議会概要

6月定例議会は、6月6日から13日までの8日間で行いました。

町長から、補正予算や条例改正など14件の議案が提出され、各議案は本会議での審議を経て、全て可決・承認されました。

なお、議案第35号に対し付帯決議案が議員発議として提出され、賛成多数で可決されました。

また、一般質問は10人が行い、町政運営、まちづくり、高齢者福祉、農業政策、学校教育などについて執行部の考えを質しました。

賛否一覧

賛成 …… ○ 反対 …… ● 欠席 …… 欠

議案番号	議案	結果	溝上	南里	田島	吉岡	岸川	友田	重富	中村	定松	前田	吉岡	草場	片瀬	西山	溝上
			広行	隆司	隆一	正博	信義	香将雄	邦夫	秀子	弘介	弘次郎	英允	祥則	栄二郎	清則	良夫
27	専決処分の承認について(税条例の一部を改正する条例)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
28	専決処分の承認について(国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
29	専決処分の承認について(令和6年度一般会計補正予算(第9号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
30	専決処分の承認について(令和7年度一般会計補正予算(第1号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
31	専決処分の承認について(令和7年度一般会計補正予算(第2号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
32	令和7年度満江地区排水ポンプ設置工事請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
33	個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
34	重度心身障害者の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
35	令和7年度一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
発議	令和7年度一般会計補正予算(第3号)に対する付帯決議(案)	可決	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	欠	●	●	●	●
36	令和7年度下水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
37	令和7年度ふれあい郷爽明館プール本体改修工事請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
38	学校施設環境改善交付金事業有明地域新設小学校改修工事請負契約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
39	財産の取得について(有明小学校マイクロバス)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
40	財産の取得について(有明小学校大型ワンボックスカー)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○

※議長は賛否の意思表示をすることはできません。採決の結果、可否同数となった場合は議長が裁決権を行使します。



令和7年6月議会定例会には、20人の傍聴者にお越しいただきました。皆さんの傍聴をお待ちしています!



●議案第35号令和7年度一般会計補正予算(第3号)の採決

6月定例会において議案第35号に附帯決議(案)を提出 採決され、賛成多数で可決

※附帯決議とは、審議の対象である事件の議決に当たって、その事件について付随的に付けられる意見又は要望の決議のことをいいます。

議案第35号令和7年度白石町一般会計補正予算(第3号)
に対する附帯決議(案)を別紙のとおり提出します。

白石町議会議長 内野さよ子 様

令和7年6月13日提出

提出者 白石町議会議員 溝上 広行

賛成者 白石町議会議員 南里 隆司

〃 重富 邦夫

〃 前田 弘次郎



●提出者の溝上広行議員

議案第35号令和7年度白石町一般会計補正予算(第3号) に対する附帯決議

議案第35号令和7年度白石町一般会計補正予算(第3号)の中で新たに「広報戦略推進事業」として、1,870万円を計上している。

当該事業は、町の認知度向上と、町民のシビックプライドの醸成を図るために、町のブランドメッセージ「しろめし町しろいし町」に関する1分程度の短編動画を8本作成し、その動画を基にYouTube等のSNSへのWEB広告を町内外に向けて数多く打つというのを主な内容としている。

そして、これにより特産物販促、移住・定住、観光等の主要施策への大きな波及効果が期待できるとの説明であった。

議会としても、事業目的に対しては大いに賛同するところであり、今までおこなってこなかったアプローチを積極的におこなっていく姿勢は応援すべきものである。

ただし、これまで実施した経験が無いゆえに、現時点で明確に費用対効果を予測することは難しく、手探りで挑戦と失敗を繰り返しながら、より良い成果が得られるよう改善していく必要がある。1,870万円という額は、町の財政規模からみれば決して低い金額ではない。

そこで、事業執行にあたり下記事項について強く求める。

記

- 1 予算の大半が委託費である。(1,850万円)単に仕様書を書き、業務を事業者任せにするのではなく、企画段階から積極的かつ綿密に町と事業者とがコミュニケーションをとり、双方の情報、知識、考え、思い、資源等を共有して事業を進めていく体制を構築すること。
- 2 動画の作成や広告の実施に際しては、その都度、効果を十分に検証して改善点や変更点を見出せるようにし、町が広報戦略推進に関する知見を蓄積できる仕組みを構築すること。
- 3 「1分程度の動画を8本」や「YouTube広告」といった、当初の事業計画に過度に縛られることなく、状況に応じて臨機応変かつ柔軟に事業内容の変更をおこない、事業成果の最大化による目的達成を目指すこと。
- 4 事業の進捗を適宜議会へ報告すること。

令和7年6月13日

白石町議会

問 しろめし町の米政策は

答 生産現場の声が反映されるよう行動する

議員 今年産の水稻作付の動向は。

農業振興課長 農家から提出された営農計画書の概算では、主食用米の作付面積

は3200ヘクタールで昨年比9%増加しており、WCSや大豆から主食用米への作付け転換が考えられる。

道の駅や直売所などでも品薄の状況である。白石町は、しろめしがうまい町としてPRしていくためにも、国の米政策の動向を注視しながら、関係機関に働きかけをおこないたい。

議員 道の駅や農産物直売所にも白米の在庫がなくなっている状況の認識と、しろめし町の米政策は。

町長 白米は、全国的品薄の状況であり、道の駅や直売所などでも品薄の状況である。白石町は、しろめしがうまい町としてPRしていくためにも、国の米政策の動向を注視しながら、関係機関に働きかけをおこないたい。

議員 令和の米騒動に関連して、町民向けの支援策の検討をしたのか。

企画財政課長 全町民への商品券配布や子育て世代への支援学校給食費への助成など幅広く支援をおこなうこととしてい

る。米価高騰による家計へのダメージは大きいと思われるので、国県の動向を見ながら対応したい。

議員 ふるさと納税への影響は。

商工観光課長 米の品薄の影響により、供給量を確認しながら在庫切れと受け付けを繰り返している状況である。報道されているようなトラブル等の発生はない。

議員 種もみや農業用水確保の課題は。

農業振興課長 種子は「ひなたまる」が不足したため、「さびより」や「ゆめしづく」へ転換されている。

また、農業用水も安心して作付けに取り組んでいただける

ような状況である。

議員 全国では、パン食へ切り替えもなされているが、学校給食への影響がないのか。

商工観光課長 J A と契約しており、年間を通して安定した数量を確保している。

議員 町長の農業政策の在り方は。

町長 食育等で消費者の理解を求めながら、全国町村会等を通じて、生産現場の声が届くような政策提言や意見書、緊急要望などを検討し、白石町が食料生産基地で在り続けられるように行動したい。



YouTube動画



しげ ども くに お 重富 邦夫 議員



●佐賀空港スイートコーンまつり



YouTube動画



まえだ ひろしろう 議員
前田 弘次郎 議員

問 白石町の観光についての課長の考えは

答 町内に「これがある」という地域資源の棚卸しを行い、発信することも有効だと考える

議員 町おこしの今後は。

商工観光課長 町おこし運営委員会において、旧町の3地域の垣根をなくし、町が主催するイベントを1つにまとめるという検討をし、「しろいしぺつたんご祭り」を町主催のイベントと決定いただいた。

議員 観光協会の役割は。

商工観光課長 白石町にいられている年間約100万人を超えるお客様方を、町内の街なかや観光地

へと誘導する。

さらに、地域住民や関係団体と連携しながら、文化・伝統・自然・食・人といった地域資源を再発見し、新たな商品の開発、体験等による白石町ならではの観光商品の創出及び磨き上げに取り組み、来訪者の増加と地域経済の活性化に寄与していきたい。



問 須古小学校の跡地を歴史資料館に出来ないか

答 資料館の必要性は感じており、今後は小学校跡地の活用を考える中で検討する

議員 有明地域の小学校跡地活用について地元から要望等が出ていないのか。

総合戦略課長 正式

館等を1か所にまとめることも可能では。生涯学習課長 資料館の必要性は感じており、今後は小学校跡地の活用を考える中で検討する。

議員 須古小学校の跡地利用について、町内にある歴史資料



●学びの交流プロジェクト(須古城の話)

問 白石町の人口減少対策は

答 各課連携しながら、将来的な人口減少抑制に向けた対策に取り組む

議員 人口減少の対策として20年後を見据えた対策を考えているのか。

町長 子育て世帯や若い女性から移住地として選んでもらえるような町を目指し、

子育てや出産支援を充実させ、子育て環境をこれまで以上に整備することが町の持続的な発展に向けて重要であると考えられる。

問 ゲートボールを学校でも

答 学習指導要領に伴う教育課程では難しい

議員 ICTを活用した教育環境の整備状況（ハード・ソフト）とデジタル教材を活用した授業の教育効果、学力向上への成果、家庭学習の状況と「読み・書く・考える」の基礎知識の習得の課

題、教育のデジタル化の今後の進め方は。
主任指導主事 教育効果、学力向上への成果は、「何を知っているのか」に加え、「何ができるか」が重視され、ICT活用によりさらに子どもの

思考力・判断力・表現力を伸ばすことができる。

辞書を引く、文章を手書きする、暗算

するといった経験は、記憶力や思考力の育成において非常に重要であり、紙かデジタルかといった二項対立に陥らず、紙とデジタルのベスト

ミックス、デジタルの力でリアルな学びを支えるという視点から、新たな学校教育の在り方を模索していきたい。

議員 紙の教科書ではなく、デジタル授業を進めていくことについてどのように思われているか。

教育長 デジタル化を進める一方で、児童生徒が学習活動に

積極的に関わり、他の児童生徒との交流を通じて自分の考えを伝えたり、深い学びを目指す、また、教える授業から、子どもたちが自ら学ぶ授業が必要だと理解している。

議員 家庭教育については。

教育長 家庭での教育やしつけは、子ども的人格形成や生活習慣の定着に重要であると思う。

議員 左の手で書く児童生徒が増えていくように見受けられる。この状況をどう受け止めているか。また、毛筆の時はどう指導しているか。

学校教育課長 個人の特性や多様性の一つで、無理に直すこ

とは学校では行わない。毛筆においては筆の運びなど書きにくいと感じられることもある。

議員 各種交付金・補助金制度で、若年者の地元定着、関係人口の創出につながる具体的な取り組みは。

総合戦略課長 町独自の支援について、検討を重ねているところであり、今後さらに事業効果を高めていきたい。

農業振興課長 「しろいし農業塾」「白石地区いちごトレーニン

グファーム」の募集等、地道な取組を続けることが重要である。

議員 ゲートボールは将棋と一緒に先を読む競技であり、頭

を使い考えなければならぬ。学校でも取り入れ指導してもらいたい。

学校教育課長 ゲー

トボールはルールに戦略性があり、先を読む力や仲間と協力する姿勢を養う上でも有意義であり、児童生徒の健全な育成にも資する可能性を有するものと認識している。しかしながら、学習指導要領に伴う教育課程、授業時数

において授業に取り入れることは難しいと考える。

と考える。



YouTube動画

にしやま きよのり
西山 清則 議員





よし おか まさ ひろ
吉岡 正博 議員

問 白石町役場でもハラスメントか

答 住民から職員の32・6%が受けたと感じた

議員 町は職員の名札がひらがな表示に

配布の組織図から職員名が消え、電話が録音になった。ハラズメントがあったのか、経緯は。

総務課長 職員に暴言や過度な要求等の

カスハラ（住民等からのハラズメント）調査をし、32・6%が受けたと感じたと回答。予防対応を行

っている。

議員 私の職員時代に、電話対応が若手や女性職員だと30分40分も不満を言われる、「木刀もつてくぞー」と言われた職員もいた。

議員からや職員間のハラズメント調査も注意を促す意味でもした方がよいのでは。

総務課長 早急にや

つていきたい。

議員 ハラスメントの対応体制は。

総務課長 防止と対策を毎年職員へ周知

し、相談窓口は総務課や県人事委員会。職員研修も行っている。

議員 職員間ハラズ

メントは、狭い社会の役場内では相談し

にくい。第三者機関が必要では。

総務課長 第三者機関設置も視野に入れる。

議員 次の想定事例、対応は。

①議員が、説明が意に沿わないと職員個人に威圧的に「役場やめろ！」と言った場合に職員は。

副町長 まず総務課

に相談。町長から議会に事実確認し、ハラズメントなら厳正な対処を求める。

議員 ②上司が、仕

事を教えないで部下の手を定規で叩きながら叱責する場合に部下は。

副町長 総務課か県

人事委員会に相談。

議員 上司・部下間は、総務課対応では

仲間意識で上司の肩を持ったと思われたり、「人事異動まで待つときない」ではないか。

副町長 第三者委員会の設置を検討する。

議員 ③住民が、事業が意に沿わなかったと度々意見しに来られる。担当者が異動したら異動先に

来て人格を否定するような意見をされる場合は。

副町長 まず真摯

に対応。悪質には録画・録音、警察・弁護士に相談する。

議員 ④委員会で

住民の男性委員が、トイレが汚れているので「女の職員がいるなら掃除せんば」と発言、他の委員から「ジエ

ンダーハラスメントだ！」と抗議があった場合は。
副町長 男性委員に正しく理解して頂くよう説明。理解して頂けない場合は委員を退いてもらうことも考えなくてはいい。



●新採職員の議会傍聴の研修



たしま りゅういち
田島 隆一 議員

問 今後の高齢化に対応した高齢者福祉と医療体制の整備は

答 高齢者の実態に応じた介護や地域のネットワークづくり、近隣自治体と連携した医療体制の確保に努める

議員 今後の高齢化率の推移は。

長寿社会課長 65歳以上の高齢化率は現在約37%、今後も上昇の見込み。

議員 介護施設の稼働状況と待機者の実態は。

長寿社会課長 施設稼働率は100%、すぐには入れない状況。

議員 特養の増設や廃校施設の活用は可能か。

長寿社会課長 介護保険施設の新設・増床は難しい。

総合戦略課長 福祉関連施設は廃校活用の方策の一つ。

議員 独居高齢者への支援とAIを活用した見守りの現状は。

長寿社会課長 独居高齢者は1052人。現在の見守り支援等に合わせ他市町の状況を確認していきたい。

議員 高齢者の生きがい支援については。

長寿社会課長 シルバー人材センター支援やボランティア育成を推進し、地域のネットワークづくりに努めている。

議員 地域医療体制の確保策は。

保健福祉課長 病床確保の協議や、杵藤

地区での病院群輪番制により、医療体制を維持している。

問 農産物のブランド化と農業経営の安定化に向けた取組は

答 戦略的な広報と町の魅力発信、若手農業者の育成と6次産業化を推進している

議員 資材高騰や気候変動の中での経営支援や販路開拓の支援策は。

農業振興課長 経営安定に向けて各種補助事業で支援している。

議員 地域ブランド強化への支援体制や予算措置は。

商工観光課長 ブランド構築に向けた取組は、特産物の宣伝活動等実施しており、

その経費に対して補助金を交付している。

議員 色や季節感を活かした返礼品など、戦略的なマーケティングは。

商工観光課長 ふるさと納税については、返礼品や取扱事業者を増やす、また、寄付者がリピーターになっただけのよう

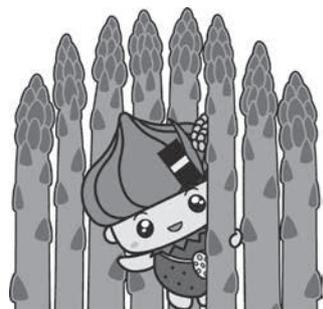
な取組を行っている。色彩や季節感を活かした映える新セ

ット商品の企画も参考にしたい。

議員 若手農業者の確保・育成や、地元高校・大学との連携による商品開発の可能性は。

農業振興課長 農業の魅力を伝える取組を通じ担い手を確保していきたい。

商工観光課長 地元高校や大学との連携は相談があれば検討する。





なかむら ひでこ
中村 秀子 議員

問 今の米騒動について

答 産地の立場から理解を求める

議員 今、令和の米騒動が起きている。米の生産コストを農家以外は知らない。安い米は農家の労働をタダ同然としたところにあることを認識する事が大切である。「しろめし町」を守るための施策につ

いて。①今の米価格について②米耕作面積別の農家数③大規模農家だけではなく兼業農家や定年後就農する事が出来るようになっていないか。④米産地としてコストに見合った価格の要求は。

農業振興課長

この数年コロナ禍等で価格が下がっていたが、昨年の相対取引価格はR3年の2倍近くになった。主食用米農家数は町内でこの4年で215戸減、その大半が耕作面積2ヘクタール未満の農家である。

本町が食糧生産基地としてあり続けるために大規模化やスマート化を進めている。小規模農家は集落営農法人に加入してもらい経営所得安定対策等の交付金を活用し所得の安定につなげている。しかし収益性の低さや農業技術の継承の難しさもあり、農家離れに歯止めがからない現状である。他の

地域の事例を参考に有効な施策を検討したい。

町長

米の適正価格については、国の動向を注視し、全国町

村会等関係機関を通して、生産地の立場から意見を述べ、消費者と生産者の双方が納得できる価格を求めている。

問 ドラゴースポーツの効果は

答 移住定住者17名。合宿多数の実績と見込み

議員

ドラゴースポーツは本町の明るい話題である。これまでの経緯、町との包括連携協定の内容、体操関係の合宿や大会の誘致、練習の見学の手続き、町民が応援する組織づくりについては。

総合戦略課長

令和5年5月にドラゴースポーツから、本格的体操競技がで

きる場所を探しているという電話があり、ヒアリングをして合意を得た。高い理念と計画性が評価すべき点であった。企業からの寄付もあり資金調達が可能となり、建築確認の認可が下りた。現在約80名の新会員で賑わいの創出につながっている。また17名の関係者が移住し、既に3件の

生涯学習課長

合宿が行われ、今後も体操クラブの合宿が予定されている。宿泊所等は民間企業へ働きかけつつ関係機関と連携し模索していく。

見学は随時できる。後援会等の応援組織が立ち上げれば町として何らかのサポートを行いたい。

2025年産主食用米農家数

耕作面積	人数
～ 1ha未満	614
1ha ～ 2ha未満	504
2ha ～ 5ha未満	334
5ha ～ 10ha未満	94
10ha ～ 20ha未満	26
20ha ～	4
合計	1,576

※令和7年度産営農計画書より集計(5月末の概数)

問 デジタル商品券スマホを持たない人の対策は

答 QRカードを支給する

議員 デジタル商品券給付事業については。①目的②一人当たりの給付額と総額③対象者④開始時期

①物価高騰に対する生活支援策

総合戦略課長 ①使用期間⑤取り扱う店舗対応について



きしかわ のぶよし
岸川 信義 議員

②一人3000円、総額約7500万円
③対象は全町民
④開始時期は検討中、期間は約4ヶ月間
⑤商品券取扱店舗の手数料は町が負担する。

議員 ①学生等の未成年者の対応について。②スマホは持っているがサポートが必要な人への対応は。

総合戦略課長 ①家族や保護者の判断とする。
②コールセンターを設置し説明する。それでも理解できない人には3000円のカードを支給するが、この機会にスマホ等の操作に慣れて頂きたい。

議員 デジタル商品券が使えない、スマホ

ホを持たない人の対策は（ガラケーを含む）。

問 どうする 大雨対策

答 治水対策は、町の極めて重要な施策として取り組む

議員 令和7年度の大雨対策の方針については。

副町長兼内水対策統括監 町内全域の排水網を使い有明海への排水を円滑に進め、事前排水の徹底、水路の浚渫整備、ゲート操作の省力化を進める。

また、国・県等の関係機関との連携をより一層強化し、防災・減災対策への取組を強力に推進していきたい。

総合戦略課長 役場にご相談いただければ、3000円のカードを支給する。

ている。
③ゲート操作の省力化・安全対策として電動化補助事業を行っている。現在、3団体から申請されている。

農村整備課長 県営

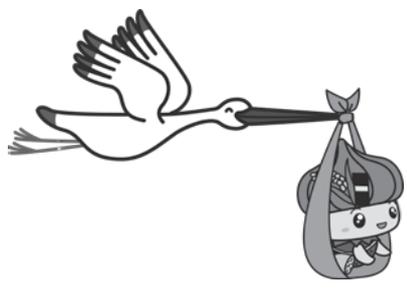
事業と町事業で地沈水路の泥土浚渫及び法面整備を計画している。

①県営事業では今年度、福富下分地区・福富八平地区・新拓地区の4路線約3740メートルの整備を予定している。

②町事業では、元北明西部共乾付近・築切地区・貯水池付近の4路線610メートルの整備を予定し

建設課長

①住宅の高上げ工事費の一部を補助する住宅浸水対策の実施
②牛間田地区の排水ポンプ設置事業の実施（令和6年度からの継続事業）
③満江地区の排水ポンプ設置事業の実施を予定している。





ともだ かすお
友田 香将雄 議員

問 ニセ電話詐欺被害防止に、積極的な関与を

答 民間の通信サービスに直接関与することができない

議員 ダイヤ改正に伴い、肥前白石駅、肥前竜王駅が不便になっている。各要望活動の状況は。

総合戦略課長 JR九州のダイヤ改正に

年行っている。

議員 より一層強く改善を求めていく必要があるのでは。

総合戦略課長 利便性の向上を目指し強く要望していきたい。

議員 町の保有する住民基本台帳の情報を学校教育課の方に共有する事は可能なのか、家庭調査票の作成・更新時における保護者への負担軽減が出来ないか。

主任指導主事 家庭調査票は現在紙で配布、保護者負担の軽減や業務効率化の観点で改善の余地あり。住民基本台帳の一部データについてはオンラインで共有することは可能。今後はデジタル化や簡素化など検討する。

議員 ニセ電話詐欺被害に関する対策として、国際電話や非通知の拒否設定のやり方などを町民の皆様へサポートするなど、行政や警察が連携して積極的に防止活動を行うことができないか。

総務課長 役場が民間の通信サービスに直接関与することができないこととなっている。啓発や広報を実施していきたい。

議員 令和6年3月議会の一般質問で「医療的弱者に対する電源の確保」について質問をした際、計画的に準備を行うとの事だったがその後の状況は。

総務課長 現在保有しているポータブル

蓄電池は医療機器には使えない。国県の補助事業を活用して、効率的な電源確保対策を行っていく。

議員 在宅医療を受けている方の為に、医療機器に使用ができるポータブル蓄電池を数個でも確保す

ることが必要ではないか。

長寿社会課長 医療的ケアを要する方に対し、蓄電池等の購入補助を行っている。災害時に電源の確保ができなくなった場合に備え、避難訓練を行っている。



●総務課による詐欺被害防止の啓発



みぞ かみ ひろ ゆき
溝上 広行 議員

問 時間外勤務1万時間に向けた具体的な取組は

答 達成できない。今年度中に目標自体を見直す

問 道の駅に係る町の収支は赤字だがそれで活性化できるのか

答 今後もっと良くなると思う。町民の負担が大きくなるようなことは絶対しない

議員 ①道の駅しろいしの初期費用は。

②拡張工事費用は。

③今後の追加投資計画は。

④ランニングコスト

は。

⑤道の駅しろいしカンパニーからの税込

は。

⑥出荷者からの税込増加額の見込みは。

⑦他、道の駅による町の増収と評価できる事項は。

⑧施設の耐用年数や公債費の償還を踏まえて、町としていくらか支出し、回収する計画か。

商工観光課長 ①公

共施設として整備した道の駅しろいしの整備費は、「表A」の通り。

②第2駐車場を整備。費用は「表B」の通り。

③電気自動車急速充電器の更新、屋外バツクヤード下屋工事を予定。

④年間の指定管理委託料18,000千円。

⑤法人税、住民税、事業税の合計で、「表C」の通り。

⑥算出していない。

⑦施設使用料1,0

17千円。出荷者へは年間約4億5千万円支払われている。

⑧耐用年数は、建物34年、駐車場10年。合併特例債の償還は令和16年度に完済予定。町の総支出として、償還額、基金取り崩し、一般財源の合計103,696万円。他の公共施設と同様、利用者から何らかの形で負担いただく「回収」という考え方はしていない。

議員 収支が赤字の

状況で、費用対効果をどのように評価しているか。

商工観光課長 年間立ち寄り人数約83万人、販売総額6億1600万円となっており、非常に効果・成果が出ていると考える。

議員 道の駅はほぼ

商業施設であり、町の活性化は税込で評価すべきであると考えますが、今後どのように運用しているのか。

商工観光課長 地域

振興施設としての機能を維持しながら、さらに町内各所への周遊につながるよう取り組みたい。

議員 収支が赤字で

どうやって活性化になるのか。

町長 今後もっと良

【表A】道の駅しろいし整備費

総額 1,260,522千円

(内訳)

県	325,577千円	
町債	合併特例債	851,500千円
	基金	66,400千円
	一般財源	17,045千円

【表B】第2駐車場整備費

総額 84,417千円

(内訳)

町債	合併特例債	77,400千円
	一般財源	7,017千円

【表C】道の駅しろいしカンパニーからの税込

令和4年度	1,177,200円
令和5年度	6,689,800円
令和6年度	3,385,700円



なんり りゅうじ
南里 隆司 議員

問 オスプレイ飛行による事故防止の取り組みを

答 しっかりと情報収集に努めていきたい

議員 来月9日に陸上自衛隊佐賀駐屯地が開設され、自衛隊輸送機オスプレイ17機が配備される。佐世保市の陸上自衛隊相浦駐屯地との間を

飛行し、途中に本町がある。非常に事故が多い機種で、ここ9年足らずの間に、死亡事故5件を含む8件の重大事故を起こしている、飛行に

関して町民から不安の声が聞かれる。1977年に発生し、3名が死亡、9名が機墜落事件などを、もう一度思い起こし、町民の生命、財産に被害が出ないように取り組んでいく必要がある。情報収集するための体制などは、どのようになっているか。

総務課長 防衛省や県から情報を受け取っているところで、今の段階では、本町の上空を飛行する頻度は少ないと考えている。引き続き情報収集に努めたい。

議員 情報の提供が乏しく対策が困難な面もあるが、「有事のための訓練を重ねる

という軍事の本質」という視点を持って、飛行ルートに関する情報を精査していく必要がある。町民の生命、財産に被害が出ないように、できる限りの取り組みが必要だと考える。



町長 町としても、より多くの情報収集に努めたい。町民の関心、不安に応えるための住民説明会なども求めていきたい。

問 社会インフラの老朽化に対する取り組みを

答 決定している方針に沿って取り組んでいく

議員 社会インフラ

の老朽化が社会問題になっている。道路、橋りょうについては、国で点検するルールがあるが、上水道、下水道についての老朽化対策はどうなっているか。

問 被保険者証廃止に伴う対応について

答 資格確認書発行などの対応をつつとく

議員 医療保険の被保険者証が原則廃止され、資格確認書を交付する対応も行われる。マイナンバーカードによる受診が、全国平均で3割弱にとどまる状況の下で、国民健康保険の利用

住民課長 マイナンバーカード未取得や保険証への紐づけを行っていない人には、資格確認書を送付する。

者には、どのような対応を取っていくのか。

総務常任委員会

令和7年度主要事業調査

5月13日、総務常任委員会所管の令和7年度主要事業調査を行った。

総合戦略課、企画財政課の担当者から各事業の概要の説明を受けた後、質疑応答を行った。

主には、総合戦略課からは地域おこし協力隊推進事業や空き家・空き地バンク事業について、また、企画財政課からは町の財政状況についての説明を受けた。

さらには、ふるさと納税の推移と今後の課題について意見交換を行った。



●各担当者から説明を受ける



●江北町役場にて意見交換を行う

文教厚生常任委員会

町営タクシー事業・プラごみ収集等調査

5月19日、江北町役場を訪れ、町営タクシー事業およびプラスチックごみ収集再開の取り組みに関する調査を行った。

山田町長から、高齢者の移動手段について現状ではニーズに答えられない、また、公共交通会議での様々な意見を受けて将来的には町営での事業を考えていかなければならないとの説明がなされた。本町においても地域の交通手段を確保するという同様の課題について再認識した。

また、江北町は九州で初めてプラスチックごみの再商品化を始められた。この事業を通して多くの住民にリサイクルの必要性を知ってもらい、さらには循環型社会を実現する取組の一つになるのではと感じた。

産業建設常任委員会

焼米ため池現地調査

5月20日、焼米ため池の現地調査を行い、武雄市治水対策課及び白石土地改良区から事前放流施設整備事業の概要について説明を受けた。令和3年の豪雨災害直後、佐賀県内水対策プロジェクトが立ち上げられた。その一つとして、焼米ため池に、豪雨に対する洪水調整容量（空き容量）を確保するための事前放流施設が整備され、下流域の内地氾濫の軽減が図られるものとなっている。

なお、5月2日には武雄市と白石土地改良区で治水利用に関する協定が結ばれ、営農に支障のない範囲で事前放流施設の運用が行われる。今回、農業用水確保のための利水計画に伴う運用、梅雨時期等における大雨対策として事前放流を行うための行程を確認した。協定に基づきより良い施設管理を今後もお願したい。



●水門から放出場所の確認

東京白石ふるさと会

6月28日、関東地区在住の白石町出身者でつくる「東京白石ふるさと会」総会・親睦会が都内で開かれ、約130名が出席した。合併20周年を記念して西村廣一会長から「若い世代の育成に」と寄付金10万円が田島町長に贈られた。



視察来町 (有田町議会 文教厚生常任委員会)

5月15日、有田町議会から文教厚生常任委員4名、教育委員会担当者3名が訪問され、学校統合再編に関する意見交換が行われた。

最近の主な議会活動(4月~6月)

日	曜	行事
1	火	小中学校教職員異動に伴う辞令交付式
6	日	白石町消防団入退団式
10	木	議員例会、議員説明会 白石町婚活サポーター情報交換会
11	金	町内小学校入学式 白石中学校入学式
13	日	しろいし歌垣春まつり
20	日	六角地区地域づくり協議会総会
21	月	いちごトレーニングファーム研修修了式、入校式
23	水	唐津政経懇話会4月例会 白石町自衛隊家族総会
25	金	佐賀地区建設関係合同期成会総会 白石町商工会青年部第20回通常総会
27	日	杵島郡身体障害者連合会代議員総会
28	月	杵藤地区町村議会議長会定期総会 有明地域づくり協議会設立準備委員会

日	曜	行事
9	金	議員例会、議員説明会 佐賀県町村議会議長会議
13	火	総務常任委員会所管事務調査 有田町議会文教厚生常任委員会先進地視察
15	木	白石町婚活サポーター情報交換会 白石町スポーツ協会理事総会
16	金	白石町老人クラブ連合会定期総代会
17	土	白石中学校体育大会
19	月	文教厚生常任委員会所管事務調査 有明地域づくり協議会設立準備委員会
20	火	産業建設常任委員会所管事務調査 白石町青少年育成町民会議理事会
22	木	筑後川土地改良事業杵島地区推進協議会総会 白石町文化振興財団定時評議員会
23	金	佐賀県町村議会議長会臨時総会
24	土	福富小学校運動会
25	日	関西福富会 有明西小・須古小・白石小学校運動会

日	曜	行事
26	月	白石町建設業組合要望書提出、寄附贈呈 議会運営委員委員会
27	火	町村議会議長・副議長研修会 白石町商工会通常総代会
28	水	南部地区小児時間外診療事業運営委員会
30	金	佐賀県市町村振興協会理事会

日	曜	行事
2	月	有明地域づくり協議会設立準備委員会
4	水	白石町ボランティア連絡協議会総会
5	木	白石町社会福祉協議会理事会 白石町社会福祉協議会評議員選任解任委員会
6	金	6月定例会開会、議案勉強会
9	月	一般質問
10	火	一般質問
11	水	一般質問、議員説明会
12	木	議案審議
13	金	議案審議、閉会
15	日	白石町手をつなぐ育成会定期総会
16	月	白石町防災会議
17	火	須古小学校学校訪問
18	水	六角小学校学校訪問
19	木	合同所管事務調査 白石町婚活サポーター情報交換会
20	金	北明小学校学校訪問
21	土	白石町青少年育成町民会議総会
23	月	白石町社会福祉協議会定時評議員会 白石町社会福祉協議会理事会
24	火	有明東小学校学校訪問 白石町総合計画審議会
25	水	長崎本線利用促進期成会総会 杵島郡スポーツ協会第2回理事会
26	木	白石地区防犯協会総会 白石小学校学校訪問
28	土	東京白石ふるさと会



要望書を 受け取りました

●地域経済の活性化と災害対応能力の強化に向けた
地元企業への継続的な配慮等についての陳情

提出者 白石町建設業組合 会長 満口 隆治

6月4日、白石小学校3年生の児童が庁舎に社会科
見学に来られました。



編集 後記

【自分は騙されない】と思っている人も多く被害者となってしまう特殊詐欺。その中でも、いわゆるニセ電話詐欺がここ最近白石町内でも多発しています。ほとんどは国際電話や非通知でかかってきますので、よくわからないところからの着信は取らない事が大切です。

ちなみに、国際電話や非通知を拒否する設定もできますので、心配な方は電話会社などに問合せをしてみてください。

皆様の暮らしが少しでも安心安全になるよう、議会としても様々な情報をお届けしてまいります。《友田》



し3いしみのりちゃん

議会戦隊 炊飯ジャー

作: Sachiemon

第46話「会派」



※会派とは
議会内に結成された議員の同志的
集合体のこと。



白石町議会だより/第81号

発行/白石町議会 佐賀県杵島郡白石町大字福田1247-1
TEL 0952-84-7126 FAX 0952-84-6611

編集/議会広報特別委員会
責任者/白石町議会議長 内野さよ子

広報委員 委員長 定松弘介
副委員長 友田香将雄
委員 吉岡正博 田島隆一 南里隆司 溝上広行